

彼は  
獣の姿で  
ありながら

君

人のようだった

…!

巨躯な狼の姿  
鋭い眼差し  
だけど

大事…ないか

人と変わらない優しさに  
私は恋をした

は…い



昨日新しい茶屋を教えてください！

それにと  
侍さんと  
無料とらんと！

なんと  
だが怪しい…

「まは」  
常連さんが  
始めたらしく  
来てくれたら  
評判になると

なるほど  
ならば是非に

もしかしたら  
距離も  
近づいたり…

やっただ  
男限定  
で女限定



出会い茶屋…

であったな

ごめんなさい…

こつこんな  
連れ込む  
つもりじゃなくて…

…構わない

自分は  
むしろその…  
嬉しい

…！  
ですが…私は







はあっ

んんんんん

んんん

んんん

んんん

んんん



…っ  
やめ時が  
分からな  
い

んんん

だがこんな柔く温い  
場所に陰茎を



このような  
ことは

は…初めてで…  
すまない

この穴に  
挿れるのか

小ぢすぎぬ…

全部挿れたら

んんん

んんん

んんん

んんん

あっ…

これを  
私の  
膛内に…!?

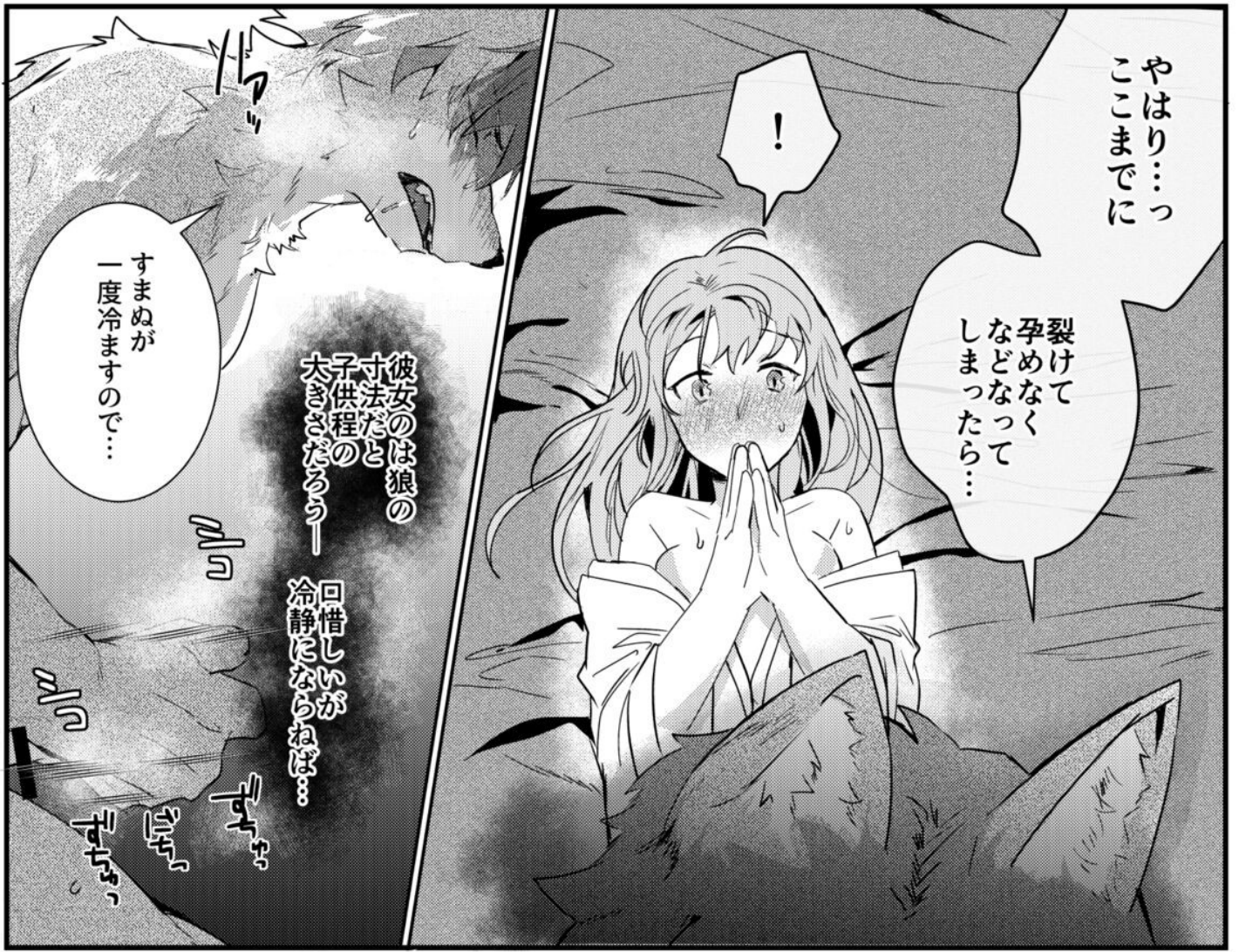
人の  
大きさ  
じゃない…

!!

フワッ

そうだ  
人の  
膛に  
入る  
大きさ  
では…!!





やはり…っ  
ここまででに

裂けて  
孕めなく  
などなっ  
しまったら…

!

彼女の狼の  
寸法だと  
子供程の  
大きさだろっ

口惜しいが  
冷静にならねば…

すまぬが  
一度冷ますので…

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ



違うんです…  
私はこのままっ

このまま…

カッ



っく  
早く抜こうと  
焦るほど…!

侍さん

カッ

カッ

カッ



こうすればいいですか?

うめ...!!

耳弱いですか

そう話せるかと...

私!!  
してほしい

おっ、っ、っ



それなのに処女なもので裂けても構いません

これ...  
もっと大きくなっても痛くても...

アッ、ッ



ぜんぶ膣内にほしい

乱暴に...されたい

もっと見てみたい

うめ

普段はあんなに  
穏やかで



誠実で  
かつこいの方が



快感に悶える姿も  
狼の本能も



グズ...

こんな乱れて  
少しだらしない顔を  
晒してる



えっ?

このままだとっ  
布団に

穢してるみたいで  
疼く...っ

だっ  
だめだ









あ……っ

ならば  
遠慮はしない

ガッ



これに子種は  
入ってない  
涎や油みたいなモノ

精液は  
腔内に残らず  
すべて

射す……ッ!

あ……!

ガッ

さっきとは  
一変して  
本能のまま…

私の膣内に  
ぶつけてくるっ

ズ  
ズ

ズ  
ズ

は  
は

は  
は

…

処女膜も  
一気に破れて…!!

大きい…!!

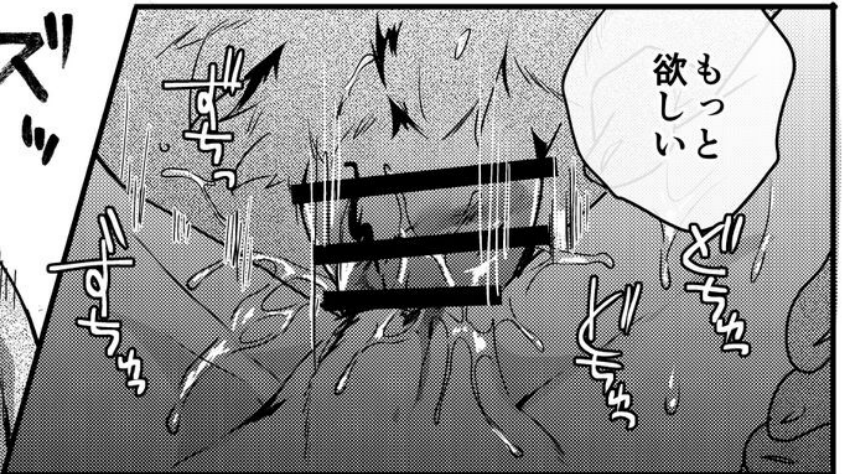


血の…匂いッ

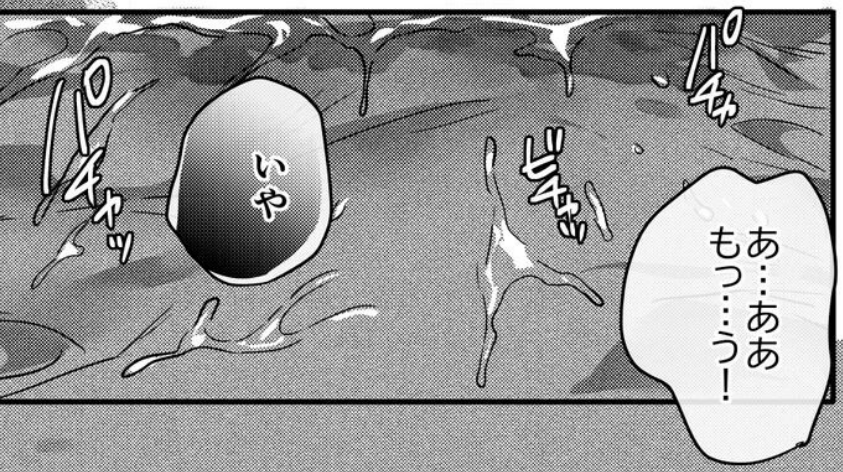
あ…っ！

汗や汁が  
混じったが  
旨そうな…！

や…は  
恥ずかしい…っ



もっと  
欲しいと



あ…ああ  
もっ…っ！

もっ…っ



足りん…ッ

食わたりし  
食べられる!?

ぐわんぐわん  
ぐわんぐわんぐわん…!

ぐわんぐわん



深くきりこみ…

また…っ

はっつてく…!

膣の奥まで

挿れる…!

ひゃんあ





まっぴゃく  
こんなはげしく

終わらせないッ

そんな...!!  
もつと深く...



終わらない...ッ

うっすっ  
更に挿いって...!?



奥までも...っ!?

どはあ

んちゃっ

